

ふそう図書館だより

4月号



令和7年3月29日発行
Vol.420 扶桑町図書館
TEL 0587-93-8630

○今月の特集○

県西尾張地区郵便局長会から絵本の奇贈をして頂きました！

すてきでたのしいえほん特集

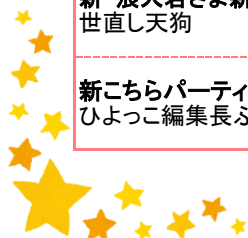


	大ピンチずかん 1 鈴木 のりたけ/作 ガムを飲んだ！トイレの紙がない!? こどもが出あう世の中の様々な「大ピンチ」を、大ピンチレベルの大きさと、5段階のなりやすさで分類。レベルの小さいものから順番に掲載し、その対処法をユーモアたっぷりに紹介する。		おすしがあるひたびにでた 田中 達也/作 マグロのおすしが、山へ、海へ、砂漠へ旅に出た！向かった先は「おすしティ」。どんな冒険が待っているのか？身近なものを本物そっくりの何かに見立てる、楽しい写真絵本。「おすしがふくをかいにきた」の第2弾。
	ノラネコぐんだんピザをやく 工藤 ノリコ/著 ここはワンワンちゃんのピザの店。ワンワンちゃんの配達中に、店に入り込んでピザづくりに励むノラネコぐんだん。一方、ワンワンちゃんがピザを配達したお客さんの正体は…。		おしごとそうだんセンター ヨシタケ シンスケ/著 地球に不時着した宇宙人がやってきたのは、風変わりな職業相談所。宇宙人は相談所のスタッフと一緒に、働くことの意味を考え…。『仕事』の意味を問い直し、明日をちょっと明るくする、ヨシタケ版“ハローワーク”ストーリー。

【注目の新着本】



猫の刻参り 三島屋変調百物語拾之続	宮部 みゆき／著	N/913.6/ミ	江戸は三島屋の次男坊宮次郎は、変わり百物語の二代目聞き手。数奇な身の上話を聞き捨て、一話ごとに墨絵にしている。一方、兄・伊一郎の縁談を巡って、三島屋は大騒動に巻き込まれてしまう…。『週刊新潮』連載を単行本化。
追跡	伊岡 瞬／著	N/913.6/イ	東京都武蔵野市で住宅一棟が焼ける火災が発生。焼け跡から一家3人の遺体が見つかり、現場からは子どもが消失。だが彼らは本当の家族ではなかった…。謎が謎を呼ぶノンストップサスペンス。『文藝春秋』連載を単行本化。
星の教室	高田 郁／著	N/913.6/タ	中学の卒業証書を受け取っていないさやか。義務教育さえまともに終えていないという枷が、彼女を生き辛くさせていた。しかし、20歳の春、夜間中学に入学する。仲間たちに支えられて過ごす日々が、さやかの心を解きほぐし…。
一次元の挿し木	松下 龍之介／著	B/91/マ	ヒマラヤ山中で、200年前の人骨が発掘された。大学院で遺伝人類学を学ぶ悠がDNA鑑定にかけると、4年前に失踪した妹のものと一致した。不可解な鑑定結果を担当教授に相談しようとした矢先、教授が何者かに殺害され…。
C線上のアリア	湊 かなえ／著	N/913.6/ミ	両親を亡くし叔母に引き取られた美佐は、高校時代を山間部の田舎町で過ごす。それから30年、認知症の症状が見られる叔母を訪ねると家はごみ屋敷と化していた。片付けをする中で見つけたのは…。『朝日新聞』連載を加筆修正。
新・浪人若さま新見左近18 世直し天狗	佐々木 裕一／著	B/91/サ	商人や武家を狙った辻斬り「白天狗」が現れた。左近は、親友の泰徳が営む道場の門弟の一人が白天狗の仲間だと判明したことをきっかけに、白天狗一味の真の狙いと、思わぬ大物の悪事を知ることになり…。
新こちらパーティー編集部つ！ ひよっこ編集長ふたたび！	深海 ゆずは/作	Y/913/シ	白石ゆの、19歳。編集者を目指すきっかけになった伝説の雑誌『パーティー』が角丸書店で復活。しかも、その第1号の編集長に採用されちゃいました!? さらに、幼馴染の「王子」との恋にも波乱の予感…!?





場所: 図書館 1階カウンター前

A. 家庭、地域、学校などでの読書活動を進めるため、毎年4月23日は「子ども読書の日」と定められており、国や地方公共団体に
おいて、子ども読書の日の趣旨にふさわしい事業が行われています。



カレンダー